

暮らしやすい

子育てしやすい

働きやすい

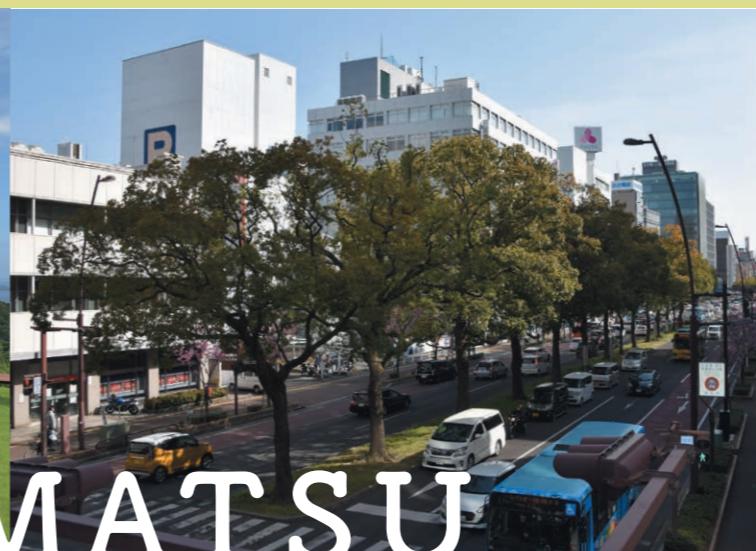
たかまつ 移住ライフ

高松市移住ガイドブック

T A K A M A T S U



活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松



TAKAMATSU

高松市は日本一小さな県「香川県」の 県庁所在地です。人口は約42万人。
海・島・山そして街がぎゅっとつまつた“ほどよく 田舎、ほどよく都会”的コンパクトな都市です。

コンパクトだから叶う 都会の便利さ、田舎ののどかさ。

北は瀬戸内海、南は讃岐山脈まで、海や山が近く小さいながらも変化に富む土地柄の高松市。国の出先機関や企業の支店も多く、古くから四国の経済の中心地です。日本一長いアーケードを持つ高松中央商店街のほか大型商業施設や地元スーパー、産直も多く、新鮮な魚や野菜が安価に手に入るため生活のしやすい環境にあります。便利でにぎやかな都市機能とのんびりとした田舎暮らしの「いいとこ取り」がかれています。



世界から注目される アートでにぎわうまち。

高松駅や高松港など市内のいたるところにパブリックアートが並び、生活の中でアートが身近に感じられます。保育所・こども園・幼稚園には「芸術士」を派遣し、子どもたちと絵画や造形などのさまざまな表現活動を行っています。2010年から3年に1度開催されている「瀬戸内国際芸術祭」は瀬戸内海の島々を舞台にした現代アートの祭典で国際的にも注目を集めています。



大巻伸嗣／Liminal air -core-

医療や福祉が充実、 のびのびと子育てできる。

病院数は全国上位にあり、香川県内の救急病院の半数近くが高松市内に位置しています。平成30年には市立病院が移転・整備され、市民の健康を支えています。また、子育ての経済的負担を軽減しようと、中学生までの保険診療にかかる入院・通院医療費は無料です。



温暖な気候で おだやかな暮らし。

降水量が少なく日照時間が長い瀬戸内海特有の気候で、温暖で災害が少ないことも暮らしの魅力です。市内には坂が少なく、中心部には暮らしに必要なことがまとまっているため、マイカーのほか自転車での移動も便利です。持ち家率や延べ床面積も広く、郊外や島しょ部では一軒家の賃貸物件もあります。移動時間が短く、ゆったりとした住まいでおだやかな生活が実現できます。



讃岐うどん

千年前に、弘法大師・空海が中国から持ち帰ったうどんが広まったと言われています。独特のイリコだしと麺を噛んだときの彈力が特徴で、市内には数多くの名店がしのぎを削っています。



高松盆栽、香川漆器、 石製品(庵治石)

全国シェア8割を誇る松盆栽を始め、国の伝統工芸品に指定されている香川漆器や、日本三大花崗岩の1つとして知られる庵治石を用いた石製品など、伝統的なものづくりが文化と生活に結びついています。



さぬき高松まつり

今や四国の四大祭りの一つとして、また、讃岐路の真夏の夜を彩る祭典として、市民の皆様をはじめ、多くの観光客にも親しまれています。



高松アガイド



ライフスタイルに合わせて

海・まち・山 どこに住む？

都心・島しょ部エリア



にぎやかに都市生活を送りたい。
のんびり島暮らしを送りたい人に
オススメのエリア

駅や港からも近く官公庁やオフィスビルが立ち並ぶ街なかエリアには大きな商店街もあり利便性の高い日常生活を送ることができます。

▶ エリア別紹介 P5・6

中部エリア

都心へのアクセスに便利。
快適に暮らしたい人に
おススメのエリア

令和2年には新駅が誕生した私鉄沿線に広がるエリアは新しい市街地を形成し今後ますますの発展が期待されています。

▶ エリア別紹介 P6



東部・西部エリア

海と山が近く、
のびのびゆったりと、過ごしたい人に
おススメのエリア

海と山に囲まれたエリアは、郊外型の商業施設や大型運動公園があり便利さとのびのび暮らせる「いいとこ取り」がかないます。

▶ エリア別紹介 P7・8

南部エリア

自然の恵みあふれる里山地域。
山や温泉が好きな人に
オススメのエリア

市内中心部から車で約40分の山間部エリアは高松空港からもほど近く首都圏へのアクセスのしやすさも魅力のひとつ。

▶ エリア別紹介 P7・8



塩江温泉郷



都心・島しょ部エリア

充実した都市機能と ベイエリア

交通の要となるJRや私鉄の駅、高松港周辺を整備したサンポート高松や、国内最長といわれるアーケードを持つ商店街がある企業の支店や国の出先機関、デパートや商業ビルも集中しています。

都市機能が充実したエリア。高松港からは瀬戸内の島々へと向かう船が発着。瀬戸内国際芸術祭の舞台でもある女木島・男木島は、フェリーで20分・40分でアクセスできる身近な島です。



たかまつ移住応援隊

溝渕さん

■中心部に飲食店や商店がぎゅっと集まっていて、商店街全体がひとつの百貨店のようにぎわいがあります。

■街がきれいでコンパクト!
緑が多く現代的な街並みです。

■ひとつのコミュニティから
知人や仕事の繋がりなど関係
が広がっていきます。

■競争より“共創”社会、若者
でも起業しやすい環境です。



おすすめスポット

玉藻公園
(高松城跡)



瀬戸内海に面した高松城は日本三大水城のひとつで、歴代藩主の居城だった城跡を公園として開放しています。

栗林公園



「お庭の国宝」といえる「特別名勝」に指定されている庭園で、散策しながら移りゆく多彩な景色を堪能できます。



高松
サンクリスタル



子どもを中心に幅広い世代の人々が交流できる施設。プラネタリウムや図書館、乳幼児が楽しめる遊具が充実するプレイルーム、ボルダリングなど体を動かして遊べるエリアなど年齢に応じた遊びや子育て支援が用意されています。週末や休日には体験教室などのイベントが催されています。



男木島

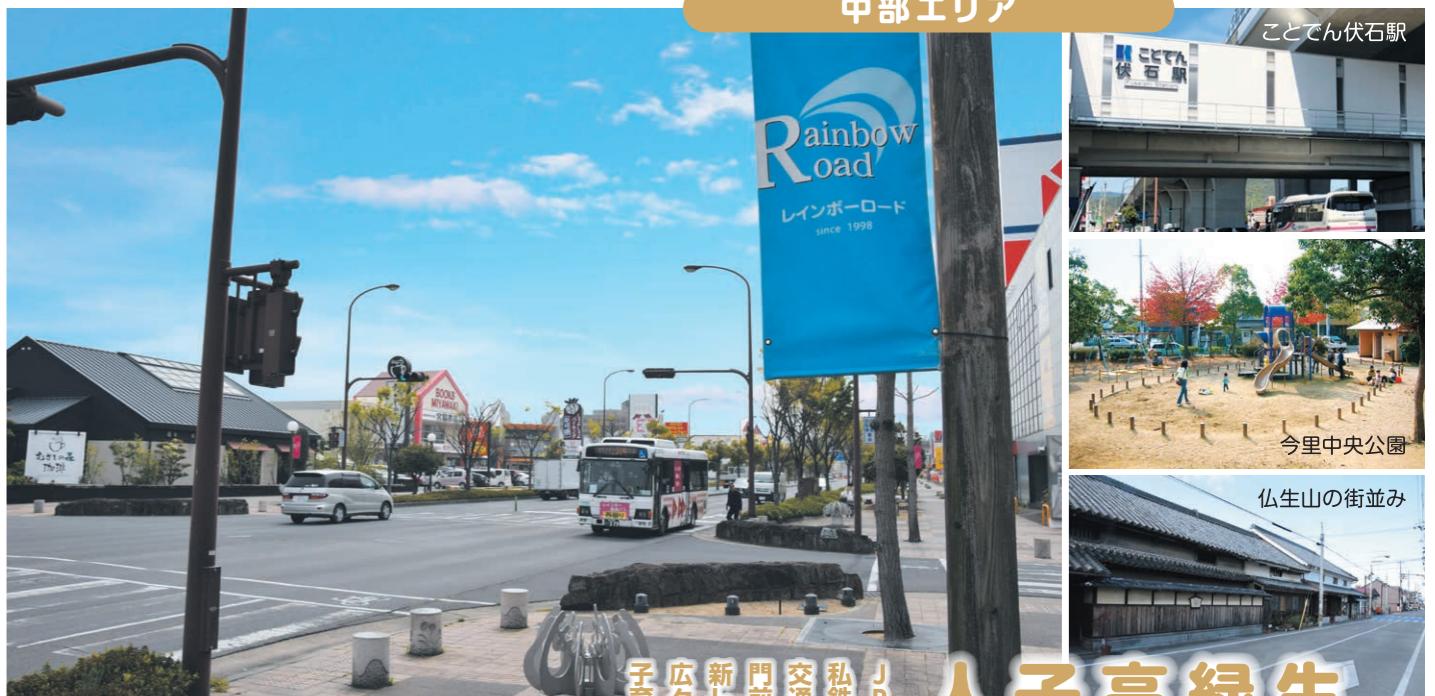
瀬戸内国際芸術祭
ART
SETOUCHI



男木島の灯台



木村崇人／カモメの駐車場



中部エリア



ことでん伏石駅



今里中央公園



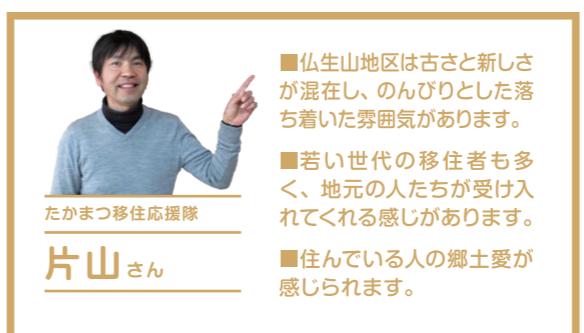
仏生山の街並み

JR高松駅から南に向かう幹線道路と
私鉄・ことでん琴平線が走る
交通環境の良いエリア。
門前町として栄えた歴史ある町並みと
新しい住宅街が並んでいます。
広々とした公園が多く
子育て世代にも人気です。

鬼の灯台



生活至便で
高縁も豊かな
子育て世代に
人気の町



たかまつ移住応援隊

片山さん

■仏生山地区は古さと新しさ
が混在し、のんびりとした落
ち着いた雰囲気があります。
■若い世代の移住者も多
く、地元の人たちが受け入
ってくれる感じがあります。
■住んでいる人の郷土愛が
感じられます。

物語を

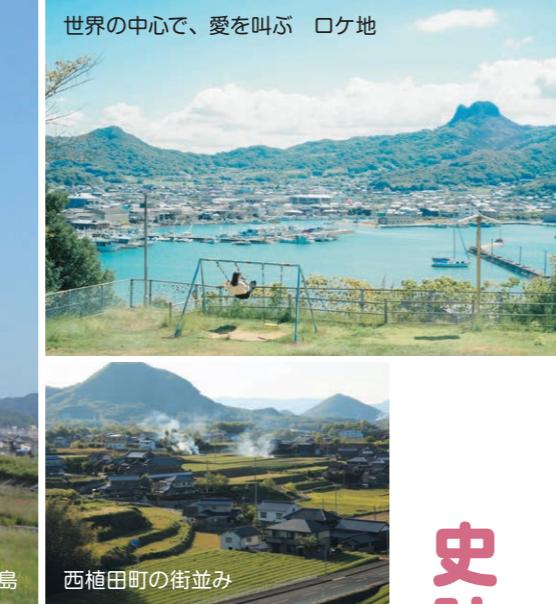
今に伝える歴史町

西部エリア

山地には城跡や桃太郎神社など史跡が残り、川沿いには水辺景観が楽しめる公園のある、歴史と自然が感じられるエリア。柏木栽培が盛んな五色台のふもとには全国シェア80%を誇る松木栽培の大産地が広がります。大型商業施設やスーパー、マーケットも充実し、暮らしやすい落ち着きがあります。

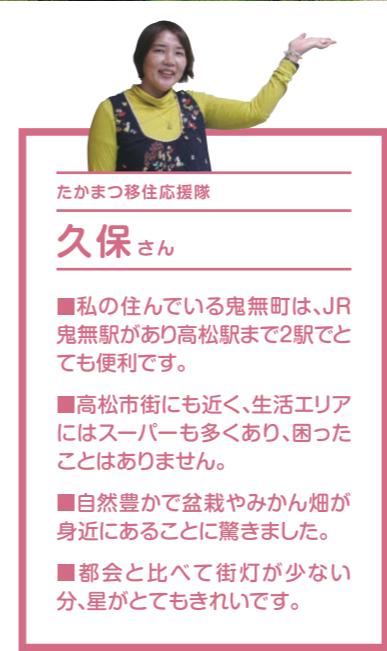


盆栽畠



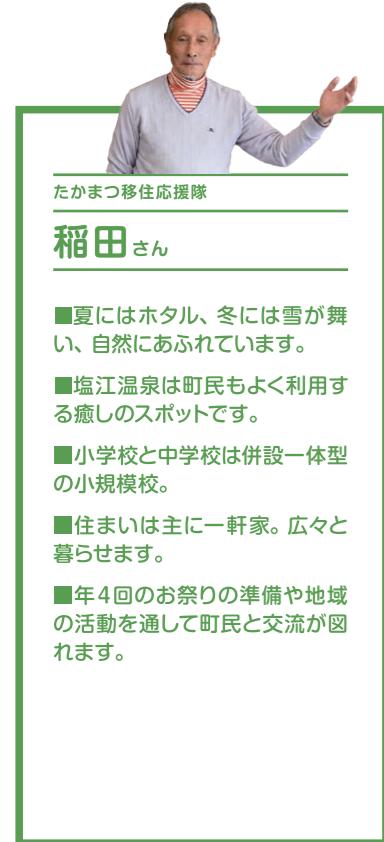
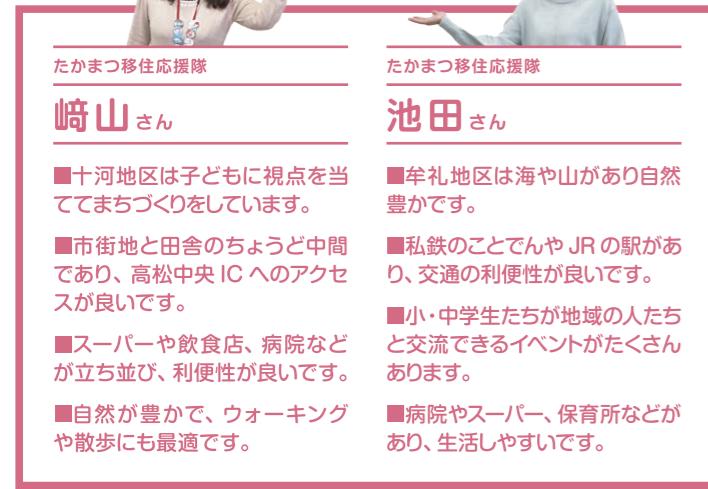
史跡が点在する のどかな町並み

東部エリア



たかまつ移住応援隊
久保さん

- 私の住んでいる鬼無町は、JR鬼無駅があり高松駅まで2駅でとても便利です。
- 高松市街にも近く、生活エリアにはスーパーも多くあり、困ったことはありません。
- 自然豊かで盆栽やみかん畠が身近にあることに驚きました。
- 都会と比べて街灯が少ない分、星がとてもきれいです。



塩江温泉

南部エリア

自然の恵みあふれる 山あいの町

讃岐山脈につながる山々のふもとは自然豊かな里山エリア。高僧行基によって発見されたといわれる塩江温泉は、古くから高松の奥座敷として栄えてきました。夏にはホタルが舞い、秋には美しい紅葉が見られます。市内では珍しく冬季には雪が積もることも。



移住・定住に向けた TAKAMATSU

暮らしサポート

移住前も移住後も不安はつきもの。快適な移住生活が送れるようにさまざまな面でサポートします。

たかまつ移住応援隊

市民や企業等の方からなる「たかまつ移住応援隊」が移住に関する情報発信やWeb相談、イベントを通じて、高松市への移住を考えている皆さまをサポートします。

移住リーダー



高松で暮らす

空き家バンク「かがわ住まいネット」

不動産事業者が管理する市内全域の空き家等の情報をご覧いただけます。

香川県政策部地域活力推進課
TEL 087-832-3125

たかまつ移住応援隊「住まいサポーター」

住まいサポーターが、物件探しのお手伝いをします。

公益社団法人香川県住宅建物取引業協会
TEL 087-823-2300
公益社団法人全日本不動産協会香川県本部
TEL 087-868-6701

詳しくは

高松市移住ナビ

香川県高松市へのIターン・Jターンでの移住に関する情報サイトです。子育てはもちろん仕事や住まいなどの情報も掲載しています。

政策課移住・
定住促進室
TEL 087-839-2143



高松で働く

瀬戸・たかまつ移住&キャリアサポートセンター

東京都内に移住と就職の相談窓口として「瀬戸・たかまつ移住&キャリアサポートセンター」を開設していますので、お気軽にご相談ください。
瀬戸・たかまつ移住&キャリアサポートセンター TEL 0120-200-668



ワークサポートかがわ

「ワークサポートかがわ」は香川県が運営する「ハローワーク」
ワークサポートかがわ TEL 087-802-4700



たかまつ創業サポートセンター（通称・たかまつ創サポ）

事業計画の作成や資金調達に関するサポートなど、起業・創業に関する相談窓口です。
産業振興課 TEL 087-839-2411



(公財) かがわ産業支援財団

起業・創業など事業者の抱える様々な問題の解決に向けて、経験豊富な県内外の専門家による総合的な支援を行っています。
(公財) かがわ産業支援財団 TEL 087-840-0348



もっと高松 就農支援対策

地域農業の担い手となる新規就農者に対し、青年等就農計画の認定、農業次世代人材投資資金の交付等、様々な支援を行っています。
農林水産課 TEL 087-839-2422



高松で子育て

乳幼児・小学生・中学生の医療費全額助成（無料）

0歳から中学校3年生までの子どもの医療費のうち、保険診療にかかる入院・通院医療費の自己負担分（食事療養費の標準負担額等を除く）を助成します。
こども家庭課 TEL 087-839-2353



たかまつ子育て
情報サイト
らっこネット
高松で子育てをする人の
ための総合情報サイト



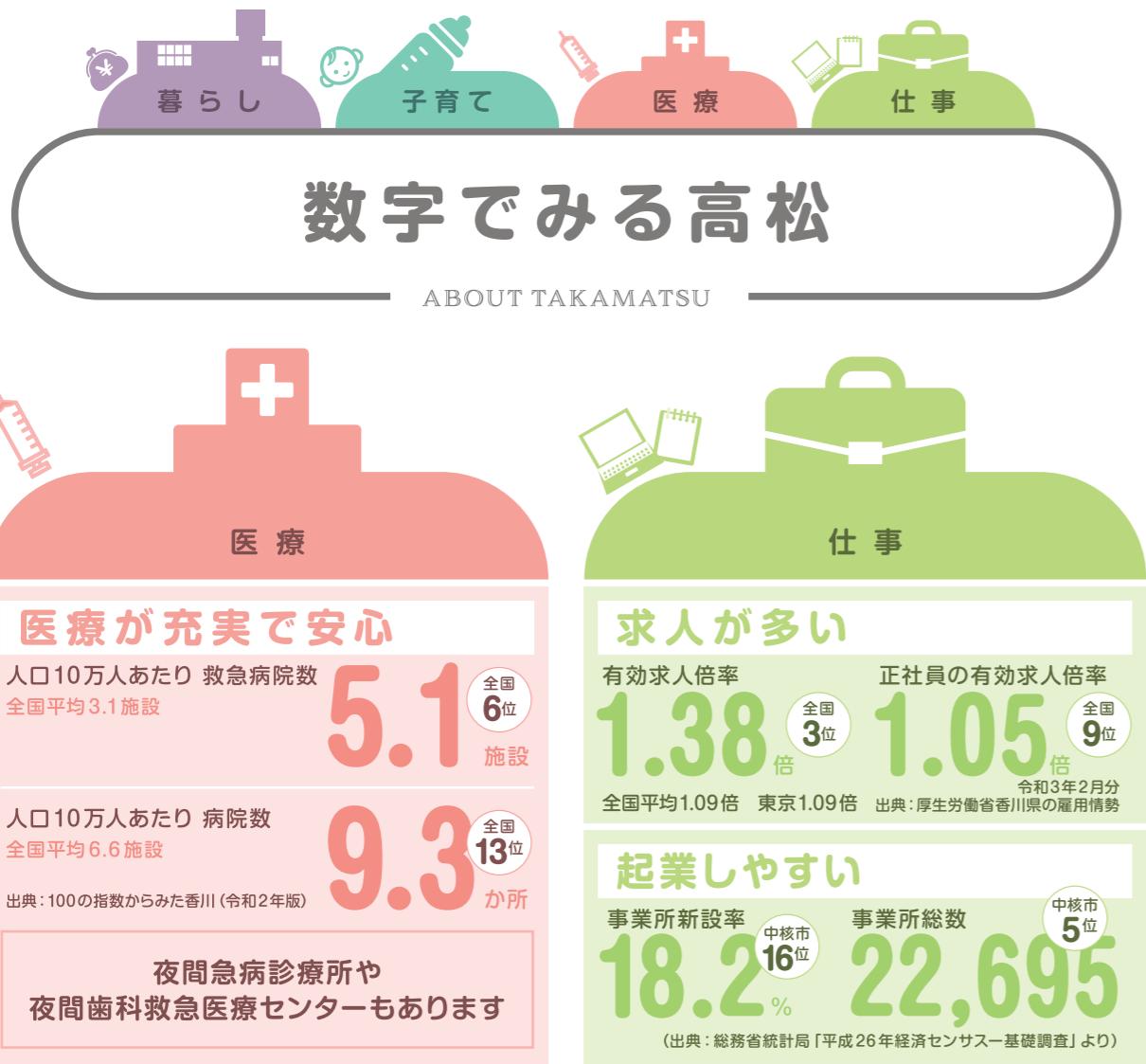
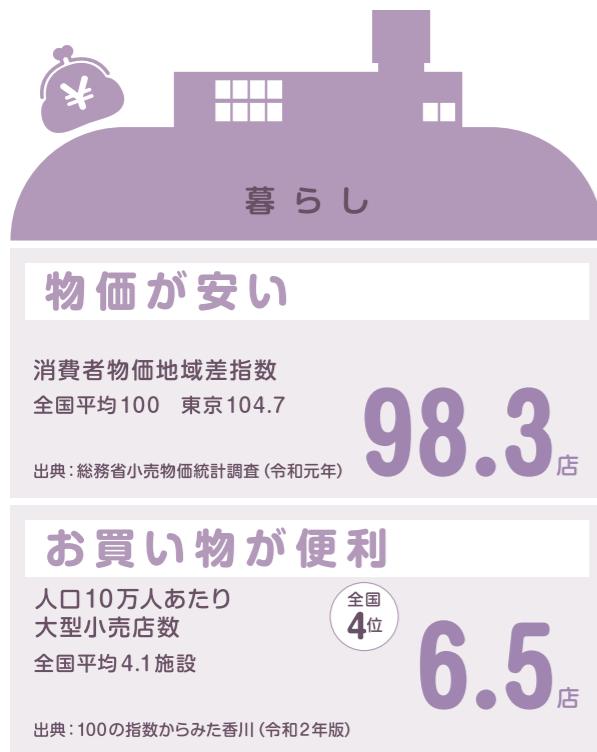
幼児教育・保育の無償化

基本的に3～5歳児及び住民税非課税世帯の0～2歳児の幼児教育・保育が無償となっています。
こども保育教育課 TEL 087-839-2359

放課後児童クラブ

保護者が仕事等により昼間家庭にいない児童に、授業の終了後に適切な遊びや生活の場を与え、子どもの状況や発達段階を踏まえながら、その健全な育成を図ります。
子育て支援課 TEL 087-839-2354

移住する前にちょっとおためし



高松でワーケーション
**島山にする？
島山にする？
それとも
まちなか！？**

その日の気分や目的によって、多彩な
ワーケーションスタイルが楽しめます。



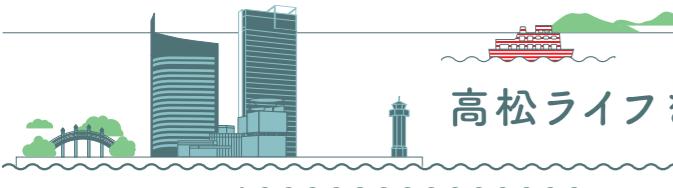
高松暮らし。知っておくと役立つかも！？

移動手段として
自転車がおすすめ！

平坦な地形と温暖で雨が少ない気候風土などから、自転車を利用しやすい環境が整っているため、通勤・通学、買い物など、日々の生活において、手軽に自転車が利用されており、人口に占める自転車利用者の割合も高くなっています。

自治会加入を
おすすめします！

近年、核家族化や共働き世帯の増加により「向こう三軒両隣」といわれるようなご近所の付き合いは薄れつつありますが、地域における人と人とのつながりが見直されてきています。自治会では日ごろから住民同士が協力して、防災・防犯をはじめ様々な地域の課題に取り組んでいます。住みよいまちをつくるには、自治会活動は欠かすことのできない大切なものです。



高松ライフを体験してみてわかること センパイ移住者の声



石部香織さん

東京より
Iターン

移住年 平成28年 仕事 ライター／味噌製造

島しょ部エリア

田舎と都市のバランス感がちょうどいい島暮らし

旅の途中に会ったワクワクを感じる島

ひとり旅の途中でたまたま男木島に立ち寄りました。島に着くと、その日泊まる民宿のご主人が島を案内してくれて、島のことをたくさん教えてくれたんです。島の人の話、島外から引っ越してくる若い人も増えていること、近いうちに地域おこし協力隊の募集があるかもしれないこと。そんな環境なら「私も新しいことに取り組んだりできるかな?」とワクワク感に胸を躍らせて、半年後に始まった地域おこし協力隊の募集に応募。旅行者として初めて男木島を訪れてからちょうど一年後、島に引っ越してくることができました。

暮らしに必要なものはすべて徒歩5分以内に高松港から男木島へは船で40分。都市部からちょうどいい距離感だと感じています。車を運転できないので、田舎ながら徒歩だけで暮らせる環境もお気に入り。暮らしに必要なものは通販でも購入できるし、農協の商店や郵便局、畠もあります。自宅から港までは徒歩5分。高松への船は必ず座れるので、都会の満員電車のようなことはなく移動時間もゆっくり過ごせます。頻繁に高松に買い出しに行く生活になるのかなと思っていたけれど、意外にも島の中で暮らしが完結するので2ヶ

月くらい島から出ないこともありますよ。

島民全員が地域を担う一員

東京とはちがって、高松では知らない人ともコミュニケーションをとることがよくあります。市内でも信号待ちのタイミングで世間話をされる方がいたり、商店街でも店主やお客様が気さくに話しかけてくれたりします。また、男木島では子供や若い人から高齢の方まで、島の一員として行事や清掃活動などに携わっています。

面倒見の良い方が多く、ご近所同士で助け合

いながら暮らしてきた島の文化が感じられます。地域の人とのコミュニケーションやつながりを大事に暮らしたい人には島暮らしが向いています。



別枝 知己さん 真実さん

東京より
Iターン

移住年 平成30年 仕事 夫:デザイナー／妻:会社員

西部エリア

庭でBBQや水遊び。子どもがのびのび遊べる環境は親にもうれしい

地方移住の決め手は「子育て」

東京にこだわって上京してきた我々も、都会生活を楽しむ一方で、子どもを授かった頃からもっとのびのびと子育てがしたいと思い、地方移住を考え始めました。子どもが走り回るようになり、「静かにしなさい!」と注意し、日々周りに気を遣う環境の中で、家族がゆったりと過ごせる家を構えたい思いが強くなっここと。また東京で震災を経験したことで、自然災害が少ない場所に住みたいという気持ちが強くなったことが背景にありました。真実さんの地元・静岡県も考えましたが、より温暖な気候の知己さんの地元・高松に移住先を決めました。「仕事を辞めて友人もいない土地に引っ越しすのは不安だったけれど、子どもにより良い環境をと考えて的一大決心です」

親も子どももゆったり暮らせる高松ライフ

高松に来てからは木のぱりに川遊びと自然の中を思いきり駆け回っています。休日には庭でBBQをしたりプールを広げたりしています。大人は生活スタイルの変化に少し戸惑いもあつたけど、子どもたちが慣れるのはあっという間! 今ではすっかり讃岐弁を話していますよ。真実さんは「雨が少なくて晴れの日が多いことに日々驚いています。実は静岡に暮らす両

親も、私たちの高松での暮らしぶりを知るにつれて高松移住を考え始めているんですよ」

焦らずゆっくり、自分らしさが大切

「生活するにあたって、一番に考えるのが転職(仕事)ですが、リモートが注目を浴びる前の移住でしたが、私も転職先で東京からの仕事を引き継ぎ受けています。今はいろんな仕事のやり方があるので、きっと良い方法が見つかることと思います」と知己さん。

移住して数ヶ月は不安を抱えていた真実さん。「夫は仕事、子どもは保育園があるけれど、私にはコミュニティがなくて……」やがて子どもを通してママ友ができ、仕事を通じて交友関係も広がってきました。「焦らずゆっくりとなじんでいけばいいのかなと思っています」



荻野 悅司さん 香さん

群馬より
Iターン

移住年 平成29年 仕事 ワインバー・ショップ経営

都心部エリア

たどりついたのは、日々の楽しみがたくさんある街

理想の店を求めて地方に目を向けた

ワインショップを併設したワインバーを開きたくてどこでやろうか考えていた荻野さん。地元は車社会なので難しそう、暖かい地域で暮らしたいという妻の希望を汲んで、妻が訪れたことのある高松が候補に上がりいました。荻野さん自身は四国を訪れたことがなく、前情報がないまま視察に来たのが平成29年9月のこと。街なかを歩いてみると、個人経営の飲食店が多くにぎわいが感じられたことから「この街ならば!」と即決。翌月には店舗物件を探し始め、半年後には高松で理想のお店をオープンしたのです。

いろんなものが生活を豊かにしてくれる

雨が少なく、温暖な気候で暮らしやすいところだと日々感じています。高松に来てから海釣りを始め、釣った魚がお店のメニューに登場することも。高松市内は街がコンパクトにまとまっている、徒歩でいろいろな場所に行けるのもいいですね。物価が安くて食材も豊か。特に野菜や魚が新鮮でおいしい! 柑橘の種類も多くて初めて見る種類はつい買ってしまいます。「何もない」と地元の人は言いますが、いろんなものがあって楽しみがいっぱいある街です。これからは四国のほかの県にも出かけてみたいですね。



交通アクセス

JR・新幹線アクセス

東京	東海道・山陽新幹線 約4時間15分
名古屋	東海道・山陽新幹線 約2時間40分
大阪	東海道・山陽新幹線 約1時間45分
博多	九州・山陽新幹線 約2時間40分

□ JR四国電話案内センター 0570-00-4592

高
松

香川県のほぼ中央に位置する高松市は四国の玄関口。

東西に約23km、南北に約36kmの面積に海・島・山

そして街がコンパクトにまとまった都市です。

北は穏やかな瀬戸内海、南は讃岐山脈に抱かれて、

温暖な気候で災害が少ないのも特長です。

飛行機アクセス

東京(羽田)	約1時間20分
東京(成田)	約1時間30分
那覇	約1時間50分
ソウル	約1時間40分
上海	約2時間
香港	約3時間40分
台北	約2時間40分

高
松

□ 高松空港
インフォメーションセンター 087-814-3355

高速バス

東京	約10時間30分
横浜	約9時間30分
名古屋	約6時間50分
京都	約3時間40分
大阪	約3時間30分
神戸	約2時間50分
広島	約3時間50分
福岡	約9時間

高
松

□ JR四国バス 087-825-1657
□ 四国高速バス 087-881-8419
□ フットバス 087-874-7777
(大阪・神戸のみ)

フェリー

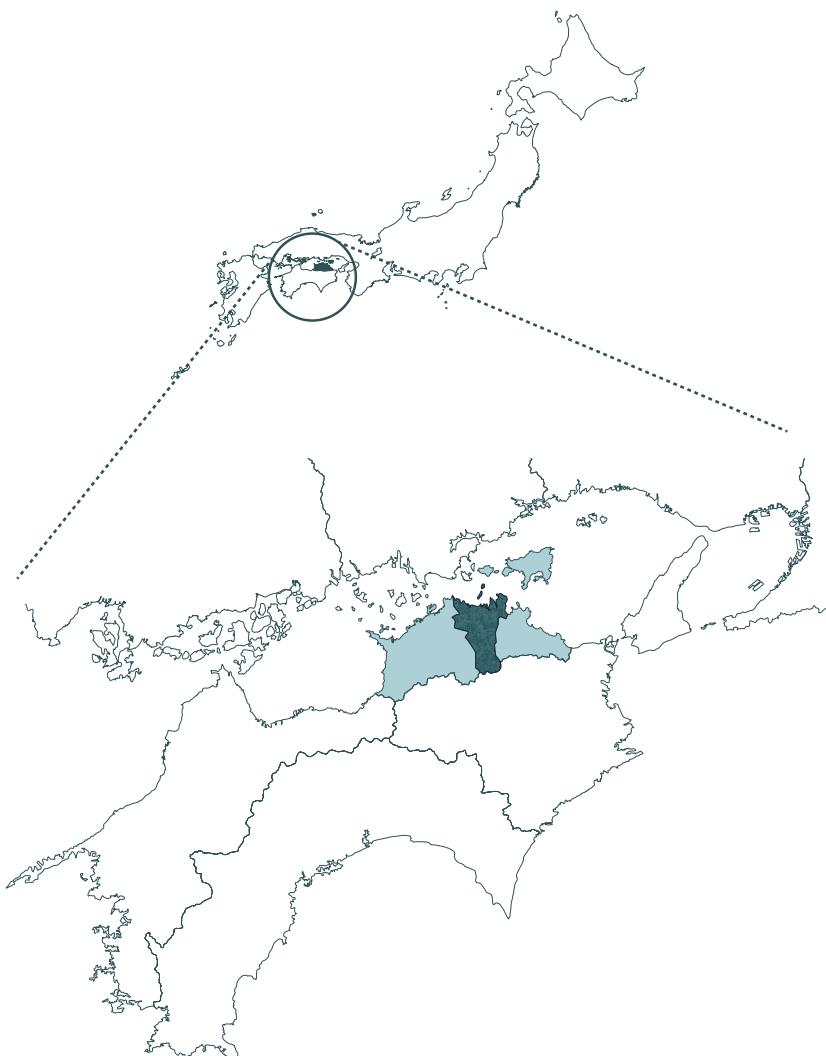
神戸	約4時間
□ ジャンボフェリー	087-811-6688

高
松

自動車

大阪	約3時間
神戸	約2時間30分
広島	約3時間
岡山	約1時間30分

高
松



高松市 市民政策局 政策課 移住・定住促進室

〒760-8571 高松市番町一丁目8-15 TEL. 087-839-2143 FAX. 087-839-2125 E-Mail seisaku@city.takamatsu.lg.jp
高松市移住ナビ <https://www.takamatsu-iju.jp/>